

橋本功議員

学校教育は、将来は
わたる教育の礎となる。
次代の南阿蘇村を担う
子どもたちを育むよう、
幼稚園から大学までの
学校教育、地域の課題
に取り組む社会教育の
融合が展開されている。
小中学校の適正規模、

Q 学校教育、社会教育の振興施策・奨学金貸付制度の活用方策は



贈呈されたランドセルに喜ぶ新一年生

名3クラス指導に当たつてもらつて	通常学習にあと一步の子供たちには、村から	全国学力学習状況調査の結果は全国、県平均を上回つてゐる状況にある。	語力の向上が見られる。普通教科の授業時間も増やし、その結果、	先生方を10名雇つて、普教科の授業時間も増やし、その結果、
ス指導に	の支援	の結果は全国、県平均を上回つてゐる状況にある。	も増やし、その結果、	も増やし、その結果、
いたぐく	教育、そ の補助役 を補つて	は、村か らの支援	普通教科の授業時間も増やし、その結果、	普通教科の授業時間も増やし、その結果、
検討委員会等などの意	務費、保険、修学旅行、 医療費など、要請が あつた家庭については、 育成に努め	支援策として教育学 教育、そ の補助役 を補つて	員の方々に ご努力いた だいている	員の方々に ご努力いた だいている
	子補給金交 付条例によ り、人材の 育成に努め	事務局長	貸付制度の 活用、村の 教育資金利	ポート推進 委員・ス
	ており、18			

A black and white photograph showing a small, single-story building with a prominent curved roofline and a large garage-style door. The building appears to be a modern structure, possibly a workshop or a small office. It is situated on a site with some vegetation and is located near a railway track, as evidenced by the tracks visible in the lower right corner. In the background, there are several other buildings, including what looks like a larger industrial facility with a large metal frame under construction. The overall scene suggests a rural or semi-industrial setting.

無人駅になった立野駅

また、近年教育の向上が高まる中、我が村の奨学金制度は。

県から職員
を派遣して
いただき、
ただいま小
学生で10名
8クラス。



立野駅から国道57号線間の道路

社会教育いろんな諸団体の活動費に対しても助成をしている、特別な大会等に対しても精一杯の努力をし、助成を行つてゐる。

今後も広報等により周知を図る。

適正配置は、子どもたちのより良い学習環境や生活環境、人間関係構築の面から、望ましい学校を目指さなければない。

学校教育と社会教育

障害ができる場合

し、学校運営がいを
持つ子供の教育指導体制は特別支援

見を聞き助成をしてい
る。対象者、小学校24
件、中学校31件、延べ
生徒100名が対象と
なった。今後村も出来
る限りのことはしなけ
ればならない。

名の方が利用されてい
る。この制度は、高校
や大学等に進学する場
合に、金融機関より保
護者が教育資金として
借り受けた場合に、そ
の利子について年額5